

第2回

東欧ユダヤ音楽ワークショップ

Yiddish Academy Tokyo 2018



2018年 2月19日(月)～23日(金)



海外クレズマー・ワークショップの代表格 “Yiddish Summer Weimar” の日本版が再び東京で！
クレズマー界きっての巨匠による、待望の本格的クレズマー音楽ワークショップ第2弾！！

劇場 東京・両国 **シアターX** カイ (裏面地図参照)

日程：2018年2月19日(月)～23日(金) 各日 11:00～17:50

◆5日間で一通りのワークショップです。(裏面「日程と時間割」参照)
一日単位で参加されたい方はお問い合わせください。

講師：アラン・バーン
(アコーディオン、ピアノ)

マーク・コヴナツキー
(ヴァイオリン、ダンス)

吉田佐由美
(ダンス)



【対象】東欧ユダヤ音楽クレズマーに関心のあるプロ演奏家、アマチュア演奏家、音大生、舞踏家、俳優、演出家、他
※楽器をされない方も参加できます。ご不明な点はお問い合わせください。

【定員】40名程度

【参加費】一般 ¥18,000、学生 ¥12,000 (税込、全5日間。一般は早期割引あり※)

※12月31日までにご予約の場合 ¥1,000 引き (一般のみ)

◆お申込み方法、お問い合わせ先は裏面をご参照ください。

ウェブサイトはこちら⇒
(NPO法人イディッシュ文化振興協会 HP内)



「世界で最も真面目で充実したクレズマー・ワークショップ」

イディッシュ・サマー・ヴァイマル Yiddish Summer Weimar (YSW) は、1999年の夏に、European Summer Academy によるワークショップの一部門として、アラン・バーン博士が率いるクレズマー・バンド Brave Old World のメンバー 5名がわずか1週間のイディッシュ音楽に関するワークショップを担当したことから始まりました。このワークショップが好評を博し、翌年からはイディッシュ音楽(クレズマー音楽)に特化したワークショップが毎年夏にヴァイマルにて開催されることとなります。YSWでは、単なる演奏技術の指導に終わるのではなく、イディッシュ音楽に関わる背景文化や歴史、さらにはロマやギリシャなどの周辺地域の音楽文化・舞踏文化も視野に入れつつ、常に新たな切り口から「生きた文化遺産」としてのイディッシュ音楽の現在形を追求してきました。このユニークな取り組みが評価され、現在では「世界で最も真面目で充実したクレズマー・ワークショップ」として世界中のクレズマー演奏家から絶大な支持を得ています。

関連演奏会：東欧ユダヤ音楽・クレズマー演奏会「シャガールが愛した、故郷の旋律」Vol.11 & Yiddish Academy Tokyo 2018 Final Dance Session

2018年2月23日(金) 18:00 開演@劇場 シアターX カイ

参加費 ¥1,000 高校生以下 ¥500

出演：オルケステル・ドレイデル 樋上千寿 =Cl. 松本みさこ =Acc.
三代真理子 =Acc. 大橋祐子 =Pf. 高橋延吉 =D. (出演者は予定)

特別出演：アラン・バーン =Acc.&Pf. マーク・コヴナツキー =Vl. 吉田佐由美 =Dance



◆日本ではめったに得られないこの貴重な機会にぜひ奮ってご参加ください！(通訳あり)

日本人向けの速習プログラムで効率的に習得!

「ダンス」+「ダンス曲」= 体得

クレズマー音楽は、そのレパートリーの多くがダンス曲で占められています。祝祭時や結婚式の各場面ではそれぞれ意味のこめられたダンスがクレズマー楽師の演奏で踊られました。したがってクレズマー楽師は旋律だけでなく各種のダンスにも通暁していなければなりません。優れたクレズマー楽師は、同時に優れたダンサーでもあったとされています。クレズマー音楽を理解するには、楽曲だけでなく、これらのダンスを同時に理解する必要があります。

クレズマー文化の本質理解のための特別コース

クレズマー音楽とイディッシュ・ダンスは、東欧のユダヤ教文化のなかで生まれ、発展しました。ですから、ユダヤ教文化の理解なしに、その本質の理解はあり得ません。本ワークショップでは、東欧ユダヤ教文化に関する必要最小限の知識を、音楽やダンスと関連させつつ学びます。そうすることで、音楽やダンスに表現されてきた細かな描写やその意義も、精神文化との結びつきにおいてより深く理解できるでしょう。

【学習内容】 ダンス・ジャンル「ホラ」「ブルガール」「フレイラハス」「シェーア」他。ノン・ダンス・ジャンル「ドイナ」「ガスン・ニグン」他。

講義「ユダヤ教文化とイディッシュ音楽」「ダンス・ジャンルとノン・ダンス・ジャンル」他予定。

◎授業は英語または日本語で行われます。英語の場合はサポート・スタッフによる日本語通訳が付きます。

日程と時間割	11:00 ~ 11:55	12:05 ~ 13:00	13:00 ~ 14:30	14:30 ~ 15:30	15:40 ~ 16:40	16:50 ~ 17:50
2月19日(月) ~22日(木)	レクチャーⅠ	レクチャーⅡ	昼食休憩	レクチャーⅢ	レクチャーⅣ 22日のみ 16:30 ~ 公開セッション (参加無料)	レクチャーⅤ
23日(金)					15:40 ~ 「東欧ユダヤ音楽クレズマー演奏会」のリハーサルのため、レクチャーは 15:30 まで	

※22日(木) 16:30 ~ の「公開セッション」は、ワークショップ参加者以外の方も参加できます(無料)。ご不明な点はお問い合わせください。



2016年のワークショップの様子

講師・スタッフ紹介 Faculties & Staff

アラン・バーン Dr. Alan Bern (ピアノ、アコーディオン)

1955年米国生まれ。演奏家、作曲家、音楽学博士。1970年代の米国でのクレズマー・リバイバルに尽力した中心的人物の一人。クレズマー音楽の伝統を現代に蘇らせたグループ「Brave Old World」のリーダーとして若い世代に多大な影響を与えている。2000年から毎年ドイツ・ヴァイマルで開催されている東欧ユダヤ音楽のワークショップ「Yiddish Summer Weimar」の主幹者としてイディッシュ音楽文化の教育普及に尽力。これらの功績が称えられ2016年ヴァイマル賞受賞、2017年にはチューリンゲン州より名誉爵位を授かる。クラシック、ジャズなどの他分野の演奏家との共演も多く、イツァーク・パールマン、現代音楽のジョン・ケージとも共演。

マーク・コヴナツキー

Mark Kovnatskiy
(ヴァイオリン、イディッシュ・ダンス)
1982年モスクワ生まれ。演奏家、作曲家、舞踏家。「Yiddish Festival Moscow」のディレクターとしてイディッシュ音楽の教育普及に尽力するほか、「Hamburg Klezmer Band」のリーダーを務める。そのほか「Joel Rubin Ensemble」等で共演。近年は「Yiddish Summer Weimar」の講師も務めている。高度に芸術的な水準で演奏される彼の伝統的イディッシュ音楽は世界中で高い評価を得ている。

吉田佐由美 Sayumi Yoshida (イディッシュ・ダンス)

水戸市出身、1987年よりドイツ・ベルリン在住。1989年よりイディッシュ・ダンスを Michael Alpert, Walter Zev Feldman, Sue Foy, Erik Bendix, Steven Weintraub ら世界的なイディッシュ・ダンサー、クレズマー演奏家に師事。伝統的なイディッシュ・ダンスに精通する唯一の日本人指導者。「Yiddish Summer Weimar」のダンス講師を務めるほか、南イタリアのダンス「タランテラ」のダンサーとしても活動。これまでに大阪大学大学院文学研究科特別講義、神戸ユダヤ文化研究会主催のダンス・ワークショップなどで指導。



統括：樋上千寿 Chitoshi Hinoue (クラリネット)

1966年京都市出身。美術史家、演奏家。西洋美術史とユダヤ文化史を専攻。幼少よりピアノを習得、高校吹奏楽部でクラリネットを習得。大学院在学中に東欧ユダヤ系芸術家マルク・シャガールの作品解釈を進める中で、彼が描く「屋根の上のヴァイオリン弾き」はどんな旋律を奏でていたのか、という疑問が湧く。追究の途上でクレズマー音楽に出会い2003年4月に「オルケステル・ドレイデル」を結成、クレズマー音楽の研究と習得、紹介に努めている。2005年から毎年 Yiddish Summer Weimar に参加し、Dr. Alan Bern, Walter Zev Feldman, Frank London, Joel Rubin らクレズマー演奏家や、Marin Bunea, Adam Stinga らロマ演奏家の指導を受けてきた。2007年から京都と東京で主催公演を開催。そのほか美術館主催のイベントや、大学、学会主催のレクチャー・コンサートにも多数出演。著書に『ああ、誰がシャガールを理解したのでしょうか?』(共著、大阪大学出版会、2011年、オルケステル・ドレイデルの演奏によるCD「クレズマー音楽」付属)など。現在、京都造形芸術大学非常勤講師。NPO 法人イディッシュ文化振興協会代表理事。

ワークショップ参加のお申込み&お問合せ先

樋上千寿 (ひのうえ ちとし) E-mail: smile-chitoshi@sings.jp

Tel・Fax: 075-464-3047 / 携帯: 070-6682-4691

または、シアターXカイ Tel:03-5624-1181, Fax:03-5624-1166

E-mail: info@theaterx.jp までお申込みください。(予約無料、キャンセル料なし)

氏名・担当楽器 (プロ/アマ/学生または舞踏家その他の別)・ご連絡先を明記ください。

☆参加費はワークショップ初日 10:30 ~ 受付にてご精算頂きます (現金のみ)。

または、開講日までに下記指定口座宛てへお振込みください。

ゆうちょ銀行

口座記号番号 00920-4-310109 加入者名: NPO 法人イディッシュ文化振興協会

他行等からお振込の場合

店名: ○九九 (ゼロキュウキュウ) 店 (099) 預金種目: 当座 口座番号: 0310109



【アクセス】JR 総武線両国駅西口下車、左へ徒歩約3分。都営地下鉄大江戸線両国駅 A4・A5 出口から徒歩約8分。シアターカイ Tel:03-5624-1181

主催: オルケステル・ドレイデル・樋上千寿 (京都造形芸術大学) + シアターXカイ

助成: JSPS 科研費 15K02205 公益財団法人 朝日新聞文化財団 後援: NPO 法人 イディッシュ文化振興協会